

広報

木もれ陽



第4号

発行：令和元年7月

【木もれ陽の由来】

利用する方々をやさしく照らし包み込む陽（ひかり）



社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団

由利本荘地域生活支援センター

〒015-0855 秋田県由利本荘市二番堰25-1

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102 mail:yuricenter@fukinoto.or.jp



ご挨拶

由利本荘地域生活支援センター

所長 高橋 ひろみ

由利本荘地域生活支援センター開所4年目の4月、新たに「放課後等デイサービス事業所ぐんぐん（定員10名）」を開所いたしました。2号店開所に伴いセンター内の1号店は児童発達・放課後デイサービス事業と共に、「のびのび」と名称を新たにしております。

児童部門は、利用希望に応じきれずに長い間ご迷惑をおかけしていた現状で、準備を整えてきたところです。新たな現場で、お子様の成長を共に喜びあえる場所になれるよう努めてまいります。

地域で求められるサービスの充実には、人材の確保と共に職員の質の向上が求められます。利用者に満足していただけるサービスは、まず職員が安心して働ける環境作りが必須の課題となります。メンタルヘルスも加え互いに支え合い、寄り添う支援を目指しながら「令和元年」を明るく笑顔で送れることを願ってやみません。



ご挨拶

由利本荘地域生活支援センター 水林事業所

事業所長 三浦 朋子

今年度4月、コロナより異動となり、水林事業所でお世話になっております。入所施設支援との違いに戸惑っている毎日ですが、少しでも利用される方々の力になれるよう努めて参りたいと思っております。

水林事業所は、昨年度までの「宿泊型自立訓練」「生活訓練」事業が廃止され、「指定共同生活援助」「就労継続B型」事業へ再編成されております。

グループホームにつきましては、現在GH13棟・サテライト型3棟、定員は68名です。利用されている方々の平均年齢は55歳を超え、最高齢は82歳となっています。高齢化に伴い、一人ひとりが必要とする支援の内容も大きく変わってきました。住み慣れた地域で、少しでも長く安心して暮らして頂けるよう、支援体制の整備が急務であると考えています。

就労Bにつきましては、今年度より、定員を14名から20名に増やしています。一般就労・工賃アップを目標とすることは勿論ですが、利用される方々が、意欲を持って毎日の作業に取り組めるような、魅力ある活動を提供していけるよう努めていきたいと思っております。

最後になりますが、今後とも皆様からのご指導とご協力の程、よろしくお願い致します。



新任職員を紹介します



転任



鈴木 孝大
(生活介護)

秋田県身心障害者コロニー（創生支援課）より異動して参りました。利用者の皆様が毎日、笑顔で自分らしく生活を送れるよう支えていきます。よろしくお願いします。

転任



菅原 悠
(管理支援課)

この度、秋田県身体障害者更生訓練センターより異動して参りました。主に管理部門を担当していますが、利用者の方々が安心して笑顔で利用できるようサポートしていきたいと思います。よろしくお願いします。



佐藤 孝司
(児童発達支援・放課後等
デイサービスのびのび)

3月18日からのびのびにてお世話になっております。出身は旧由利町です。趣味は全く素人ですが、野菜作りやソフトバレーです。とても不器用ですが、利用者様が毎日楽しく過ごせるように頑張りますのでご指導宜しくお願い致します。



工藤 泰子
(児童発達支援・放課後等
デイサービスのびのび)

ご縁がありのびのびで支援員をさせていただいてます。出会えた児童の方々やご家族と一緒に悩んだり喜んだり笑ったりする時間を通して思いを共有しながら楽しく充実した時間を過ごしていきたいです。宜しくお願いします。



小野 広道
(放課後等デイサービス
ぐんぐん)

今年度4月からぐんぐんで支援員としてお世話になっております。これまでの経験を活かし、ご利用になるお子様とそのご家族の一助と成るよう努めます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



小笠原弘子
(放課後等デイサービス
ぐんぐん)

今年度4月より、ぐんぐんにパートで勤務することになりました。子供たちが「今日も楽しかった。」と帰ってもらえるよう努力していきたいと思ひます。よろしくお願いします。



木内 由幸
(放課後等デイサービス
ぐんぐん)

子どもたちの日々の変化や成長の速さに置いてきぼりの毎日です。それでも帰るときの笑顔で「バイバイ」にほっこりをいただいております。



小川 幸子
(放課後等デイサービス
ぐんぐん)

今年度4月からぐんぐんで支援員としてお世話になっております。日々勉強させていただきながら、お子様の成長のお役に立てるように努めたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。



鈴木 ゆみ
(相談支援)

秋田県心身障害者コロニーより異動して参りました。地域で生活する障害のある方やそのご家族からの相談を真摯に受け止め、安心して生活が送れるようお手伝いさせていただきますと思います。よろしくお願いします。



朝日 紀予
(Eサポート)

4月より障害者就業・生活支援センターEサポートでお世話になっております朝日紀予です。利用者の方々の気持ちに寄り添い、共に歩んでいけたらと思っています。今後とも、よろしくお願いします。



新田みゆき
(グループホーム支援員)

4月から水林事業所で勤務させて頂いております。まだまだ覚えることがたくさんありますがホームの方が自分らしく生活するための支援が出来るように頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



土田 由加
(グループホーム支援員)

以前までの職業は製造業が主だったので、福祉の仕事に携わるのは初めてです。まだ分からない事が多いですが、笑顔を心掛けて仕事に取り組み、利用者の皆さんと仲良くするところから始めたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



佐々木美由紀
(グループホーム世話人)

4月下旬よりGH御門Bの世話人としてお世話になっております。利用者様と共に、明るいホーム作りが出来たらいいなと思っています。まだ、分からない事ばかりですので、ご指導の程、宜しくお願い致します。



村上サダ子
(グループホーム世話人)

4月から水林事業所でお世話になっております。初めての福祉の仕事に挑戦します。一つでも多くの利用者様の笑顔が見られる様頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



茂木 信雄
(運転)

5月20日より運転手として勤務しています。福祉関係の仕事は初めてで緊張の毎日です。支援員の皆さんの少しでも力になり、利用者さんを無事に送り届けるそれが私の仕事なのだと思います。よろしくお願いします。



藤井 榮孝
(運転)

前職を定年退職して一年、初めての福祉関係の仕事で分からないことが多く、戸惑いもありますが、学ぶ事も多く、気持ちに張り合いが出てきています。利用者さんの安全を守るために安全運転に努めてまいります。ご指導の程、宜しくお願いします。

転出職員

〈水林事業所〉石田麻衣子主査 … 障害者支援センター御所野へ
〈由利本荘地域生活支援センター〉高橋秀樹支援員…高清水園へ

退職職員

〈水林事業所〉北林静江事業所長

お疲れ様でした



事業だより①

放課後等デイサービス事業 「ぐんぐん」&「のびのび」

平成31年4月1日より、放課後等デイサービス事業の新事業所として『ぐんぐん』が開所致しました。また、支援センター内にある児童発達支援・放課後等デイサービスも『のびのび』と名称を新たにし、毎日にぎやかに楽しく活動しております。

活動としては、創作活動や運動等カリキュラム、お子様たち同士が楽しみながらコミュニケーションが図れるようにとグループ活動をしたり、月に一度の調理体験など様々な経験を通して、お子様の発達のお手伝いになればと考えております。

のびのびと過ごせる空間のなかでぐんぐん成長していった欲しいという願いを込めて、放課後の楽しい時間を過ごしていただけるよう努めます。

ぐんぐん



調理体験
(パンケーキ)

創作活動



近くの
公園に散歩



5月

調理体験
(ゼリー)
創作活動
(梅雨の貼り絵)



4月

調理体験
(チョコバナナ)
創作活動
(こいのぼり)



のびのび

事業だより②

生活介護事業 行事スナップ



4月 カラオケ



4月 花見



日常風景



調理体験



調理体験



5月 レクリエーション

水林事業所

【チャレンジデー】

毎年恒例の水林球場でのハッスルタイム！
今年も普段にも増して元気な利用者の姿が見られました。



11月 散歩

【大泉寺山町内運動会】

町内会の皆さんと和気あいあい
な5月の恒例行事。賞品盛りだく
さんで笑顔いっぱいでした。



事業だより③

基幹センター・ 相談支援事業所

◎由利本荘市障がい者基幹相談支援センター

由利本荘市からの委託を受け、協議会の運営等、地域づくりに取り組んでいます。

今年度も、障がい児者相談会や地域生活支援拠点等の充実に向けた部会等の開催を予定しています。

◎相談支援事業所

障がいのある方やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるように、生活の意向や悩み等をお聞きしながら利用計画を作成しています。また、定期的にお話を伺ったり事業所等との連絡調整を行い、利用計画の見直しを行うお手伝いをさせていただいています。



5月には、相談支援専門員のスキルアップを図るため、研修アドバイザーの田原孝之氏をお招きし、事例検討等を通じた勉強会を開催しました。今後もより良い支援に努めてまいりますので、いつでもお気軽にご相談ください。



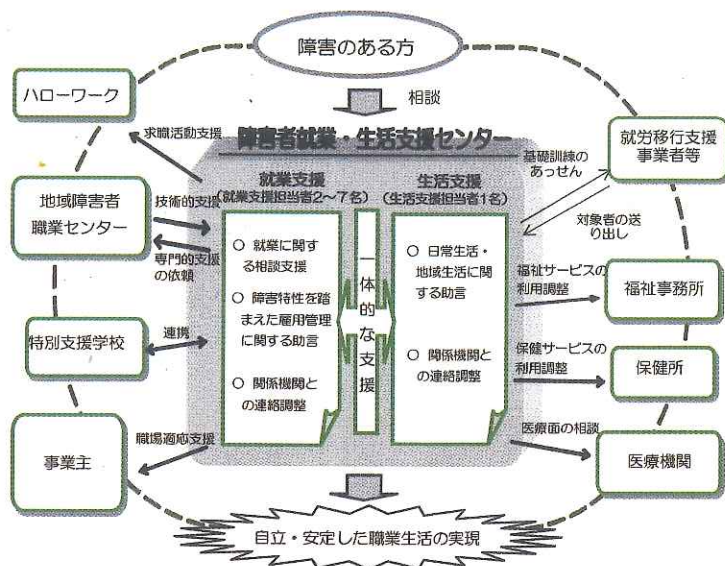
就業・生活支援センター Eサポート

就業・生活支援センターとは、就業と生活の両面をサポートしている相談機関です。

主な支援内容は、就業面は就業相談・就職後の定期訪問等、生活面では日常生活の相談、各種制度利用時のサポートと支援内容は多岐に渡ります。

他にもドライブツアー等の余暇活動、勉強会を定期的に行っており、日常生活で楽しみを持てるよう催しを企画実施しています。今年は皆でお茶会をしました。様々な話が聞け、笑ったり真剣に意見を出し合ったりと、とても有意義な時間を過ごしました。「相談して良かった」と思われる様な支援を心掛けていきますので、どうぞ宜しくお願いします。

障害者就業・生活支援センターとは

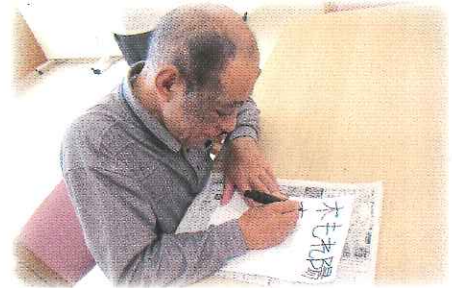


題字『木もれ陽』について

第4号の題字は生活介護の

大槻幸治さんに書いていただきました。

大槻さんは文字書きを得意としており、献立表や月間行事表作成のみならず、『詩』の作成にもチャレンジをしています。今回の題字についても「任してよ!」と職員に心強い言葉を話しております。



お悔やみ

・生活介護事業
・共同生活支援事業

高橋 佐武良 さん

平成三十一年二月二十日逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします。



苦情解決処理状況

平成三十年度は生活介護事業において1件(職員の接遇に関して)ありましたが、適切に処理されております。今後もより一層のサービス向上に努めて参ります。

ありがとうございます

三浦 早織様

月1回程、ボランティアとして余暇活動のお手伝いをしていただいています。
利用者の皆さんもお会いするのをとても楽しみにしています。
(生活介護事業)

各事業所の連絡先

◎由利本荘地域生活支援センター

由利本荘市二番堰25番地1

『生活介護』『児童発達支援・放課後等デイサービスのびのび』

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102

『相談支援』『由利本荘市障がい者基幹相談支援センター』

TEL.0184-74-3614 FAX.0184-44-8579

『由利本荘・にかほ圏域障害者就業・生活支援センター(E-Support)』

TEL.0184-44-8578 FAX.0184-44-8579

◎放課後等デイサービスぐんぐん

由利本荘市花畑町2丁目28番地

TEL.0184-74-8020 FAX.0184-74-8030

◎水林事業所

由利本荘市調練場1-1

『就労継続支援B型』『指定共同生活援助(グループホーム)』

TEL.0184-23-3551 FAX.0184-23-4660